

製品安全データシート

作成日 2006年12月25日
最新改定 2010年10月20日

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称: MonotaRO ビードクリーム 白
製品コード:
会社名: 株式会社MonotaRO
所在地: 兵庫県尼崎市西向島町231-2 GLP尼崎3階
担当者名: 商品お問い合わせ窓口
電話番号: 0120-443-509
Fax番号: 0120-289-888
緊急連絡先: 所在地と同じ
推薦用途及び使用上の制限: タイヤ脱着時のビード部保護潤滑剤

2. 危険有害性の要約

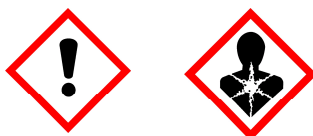
GHS分類

健康に対する有害性:	生殖毒性 特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	区分2 区分1(腎臓、肝臓)
環境に対する有害性:	水生環境急性有害性 水生環境慢性有害性	区分3 区分3

記載のないものは区分外、分類対象外または分類できない。

ラベル要素

絵表示又はシンボル:



注意喚起語:

危険

危険有害性情報:

生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
長期又は反復ばく露による腎臓、肝臓の障害
水生生物に有害
長期的影響により水生生物に有害

注意書き:

【安全対策】

使用前に取扱説明書入手すること。
すべての安全注意を読み、理解するまで取り扱わないこと。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
個人用保護具を使用すること。
保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。
取り扱い後はよく手を洗うこと。
環境への放出を避けること。

【救急措置】

気分が悪い時は、医師の診断 / 手当てを受けること。

【保管】

容器を密閉して、冷暗所に施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分: 混合物
 化学名又は一般名: タイヤ脱着時のビード部保護潤滑剤
 成分、含有量、化学構造式、官報公示整理番号及びCAS No.:

	成分名	重量%	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	CAS No.	備考
1	水	55～65		7732 - 18 - 5	有害性なしとする
2	ジエチレングリコール	30～35	(2) - 415	111 - 46 - 6	有機溶剤
3	脂肪酸ナトリウム	4～8	(2) - 611	67701 - 11 - 5	ステアリン酸ナトリウムを含む
4	その他添加剤	1～2			有害性データ不明

危険有害成分

労働安全衛生法 通知物質

ステアリン酸ナトリウム

PRTR法 第1種指定化学物質

該当無し

4. 応急措置

吸入した場合: 被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 気分の悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。

皮膚に付着した場合: 汚染された衣服を脱ぐこと。皮膚を速やかに洗浄すること。多量の水と石けんで洗うこと。
 皮膚刺激が生じた場合、医師の手当て、診断を受けること。

目に入った場合: 水で数分間、注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 眼の刺激が持続する場合、気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。気分が悪い場合は、すぐに医師の手当て、診断を受けること。

予想される急性症状及び遅発性症状: 経口摂取: 腹痛、吐き気、嘔吐、下痢、めまい、し眠、錯乱、意識喪失。
 皮膚に付着: かぶれ、ただれ、発赤。

応急措置をする者の保護: データなし

5. 火災時の措置

消火剤: 周辺火災の種類に応じて適切な消火剤を用いる。

特有の危険有害性: 火災によって刺激性、毒性、又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

特有の消火方法: 危険でなければ火災区域から容器を移動する。
 安全に対処できるならば、着火源を除去すること。

消火を行う者の保護: 消火作業の際は、適切な空気呼吸器を含め完全な防護服(耐熱性)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置: 関係者以外の立ち入りを禁止する。
 作業者は適切な保護具(『8. ばく露防止及び保護措置』の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。

環境に対する注意事項: 環境中に放出してはならない。
 河川等に排出され、環境へ影響を起ささないように注意する。

回収、中和: 少量の場合: 漏えい物は清潔なシャベルを用いて、清潔な乾燥した容器に入れ、ゆるくフタをして漏えい場所から移す。
 大量の場合: 防護囲いをし、後で廃棄処理する。

封じ込め及び浄化の方法・機材: 危険でなければ漏れを止める。

危険有害反応可能性:	自己反応性はない。
避けるべき条件:	水分が揮発すると可燃性を生じる。
混触危険物質:	情報無し
危険有害な分解生成物:	情報無し

11. 有害性情報

急性毒性:

(別表) 急性毒性(経口、経皮及び吸入)

	成分名	重量%	急性毒性 (経口)	急性毒性 (経皮)	急性毒性 (吸入:ガス)	急性毒性 (吸入:蒸気)
1	水	55 ~ 65	分類できない	分類できない	分類対象外	分類できない
2	ジエチレングリコール	30 ~ 35	区分外	区分外	分類対象外	分類できない
3	脂肪酸ナトリウム	4 ~ 8	分類できない	分類できない	分類対象外	分類できない
4	その他添加剤	1 ~ 2				

経口	(製品データ)は、(区分外)に分類される。
経皮	(製品データ)は、(区分外)に分類される。
吸入(ガス)	(製品データ)は、(分類対象外)に分類される。
吸入(蒸気)	(製品データ)は、(分類できない)に分類される。
皮膚腐食性・刺激性:	(成分データ1、2)は、皮膚刺激(区分外)に分類されている。 (製品データ)は、皮膚刺激(区分外)に分類される。
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性:	(成分データ1)は、眼刺激(区分外)に分類されている。 (成分データ2)は、強い眼刺激(区分2A)に分類されているが、10%未満である。 (製品データ)は、眼刺激(区分外)に分類される。
呼吸器感作性:	(成分データ1、2)は、呼吸器感作性(分類できない)に分類されている。 (製品データ)は、呼吸器感作性(分類できない)に分類される。
皮膚感作性:	(成分データ1、2)は、(区分外)または(分類できない)に分類されている。 (製品データ)は、皮膚感作性(区分外)に分類される。
生殖細胞変異原性:	(成分データ1、2)は、(分類できない)に分類されている。 (製品データ)は、(分類できない)に分類される。
発ガン性:	(成分データ1、2)は、(分類できない)に分類されている。 (製品データ)は、(分類できない)に分類される。
生殖毒性:	(成分データ1)は、生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い(区分2)に分類。 (成分データ2)は、(分類できない)に分類されている。 (製品データ)は、生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い(区分2)に分類される。
特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露):	(成分データ1、2)は、(分類できない)に分類されている。 (製品データ)は、(分類できない)に分類される。
特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露):	(成分データ1)は、長期又は反復ばく露による腎臓、肝臓の障害(区分1)に分類 (成分データ2)は、(分類できない)に分類されている。 (製品データ)は、長期又は反復ばく露による腎臓、肝臓の障害(区分1)に分類される。
吸引性呼吸器有害性:	(製品データ)は、(分類できない)に分類される。
備考:	(成分データ1)はジエチレングリコールの参考値。 (成分データ2)はステアリン酸ナトリウムの参考値。

12. 環境影響情報

水生環境急性有害性:

(成分データ1)は、水生生物に毒性(区分外)に分類されている。
(成分データ2)は、(区分2)に分類されているが、含有量が25% >、2.5% <である。
(製品データ)は、水生生物に有害(区分3)に分類される。

水生環境慢性有害性:

(成分データ1)は、長期的影響により水生生物に毒性(区分外)に分類されている。
(成分データ2)は、(区分2)に分類されているが、含有量が25% >、2.5% <である。

(製品データ)は、長期的影響により水生生物に有害(区分3)に分類される。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物:

廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。
都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。
特別管理産業廃棄物のため、廃棄においては特に「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の特別管理産業廃棄物処理基準に従うこと。
本製品を含む廃液及び洗浄排水を直接河川等に排出したり、そのまま埋め立てたり投棄することは避ける。

汚染容器及び包装:

容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。
空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国連番号: 無し クラス: 非危険物 容器等級: 非該当

国際規制

海上規制情報 非危険物

航空規制情報 非危険物

国内規制

陸上規制情報 非該当

海上規制情報 非危険物

航空規制情報 非危険物

特別の安全対策

輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に。 重量物を上積みしない。

15. 適用法令

法律	主な項目	ジエチレングリコール	脂肪酸ナトリウム	ステアリン酸ナトリウム
労働安全衛生法	名称等を通知すべき有害物(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)			
消防法	第4類引火性液体 第3石油類(水溶性液体) 危険等級			
海洋汚染防止法	有害液体物質(Z類物質)(施行令別表第1)			

16. その他の情報

参考文献

- 1) 製品安全データシート「ジエチレングリコール」(安全衛生情報センター)
- 2) 製品安全データシート「脂肪酸ナトリウム」(花王株式会社)
- 3) 製品安全データシート「ステアリン酸ナトリウム」(安全衛生情報センター)
- 4) 「化学物質等の表示・文書交付制度のあらまし」(厚生労働省・都道府県労務局・労働基準監督署)

5) 「危険物船舶運送及び貯蔵規制(12訂版)」(国土交通省海事局検査測度課 監修)

本データシートは、化学製品の工業的な一般的な取り扱いに際しての安全な取り扱いについて最新の情報を集めたものであるが万全ではない。新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがある。

化学製品に他の化学物質を混合したり、特殊な条件で使用するときは安全性の評価を実施すること。

本データシートは保証値ではない。